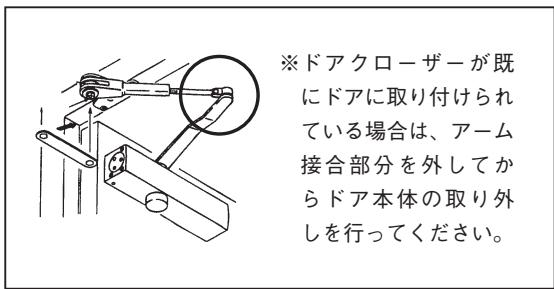


Tc-3・ヴィージェイ木製断熱型玄関ドア

●施工時のご注意

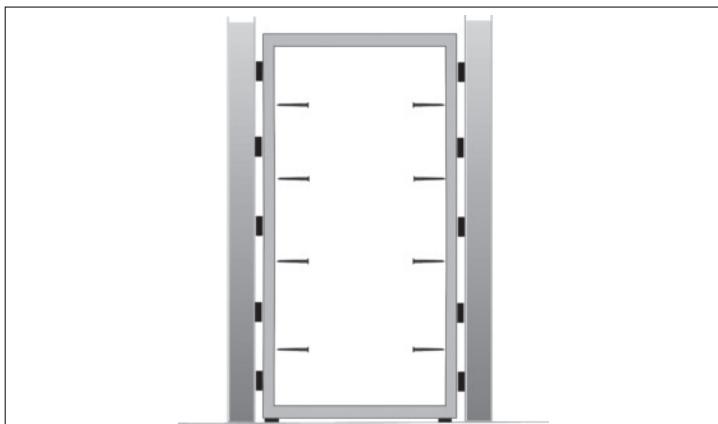
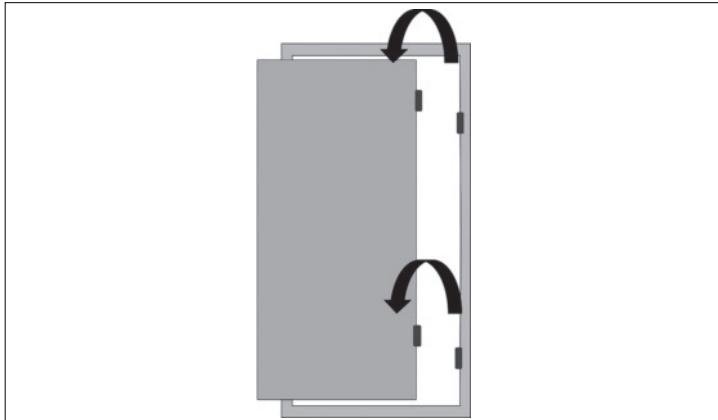
枠の取り付けは扉本体をはずしてから行ってください。



※扉を枠から外した際に丁番から樹脂製スリーブが外れた場合は、必ず丁番の差し込み部分に元通り取り付けてからドア本体を吊りこんでください。

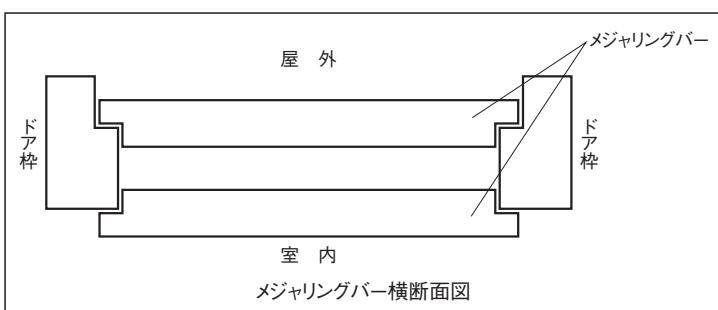
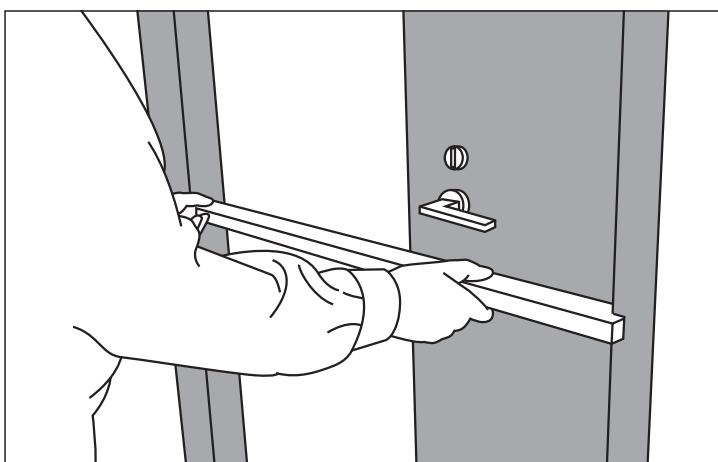
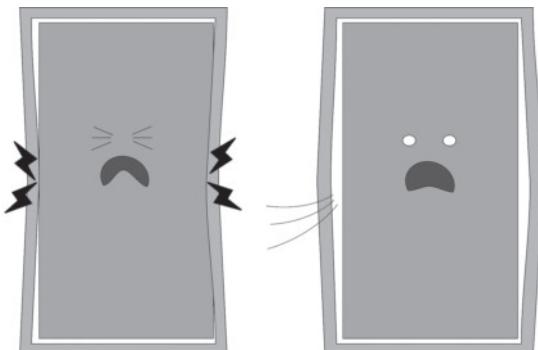
必ず枠と躯体の間に各 10mm のクリアランスを設け、クサビを使用してドア枠を躯体にセットして下さい。

開口寸法				単位: mm
ドア	W	H	ラフ開口	
Tc-3	990	2,090 2,265	1,010 × 2,110 1,010 × 2,285	

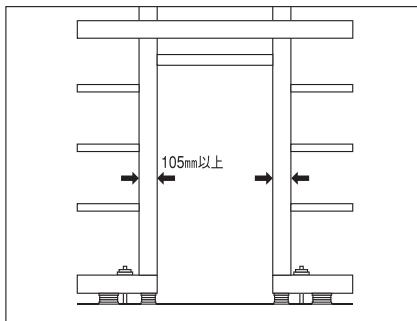


※必ずメジャリングバーを使用してください。

枠が躯体に押されたり、逆に膨らんで太鼓のような状態のままですと、施工後に開閉不良や気密・断熱性能に大きな問題が生じる場合があります。

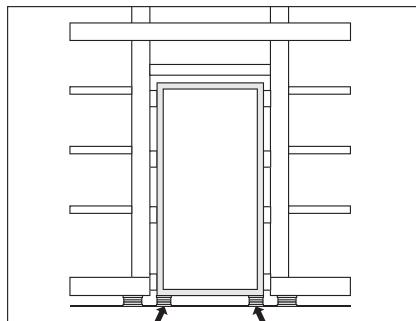


●取付方法 Tc-3 ドア・ヴィージェイドア共通



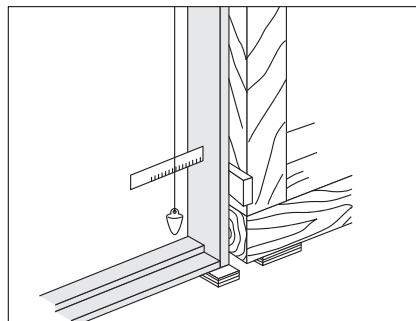
1

Tc-3・ヴィージェイドアは重量がありますので、105mm以上の柱を使用してください。2×4の場合はスタッド3枚以上となります。



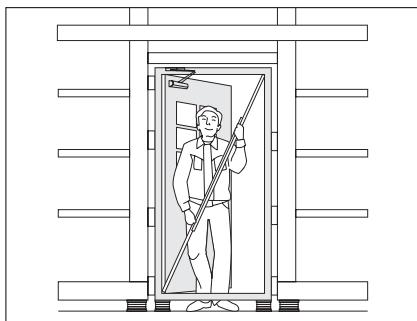
2

ドア本体を枠から外しクサビを用いて先にドア枠を軸体にセットしてください。下部クサビは必ず堅枠の下にセットしてください。



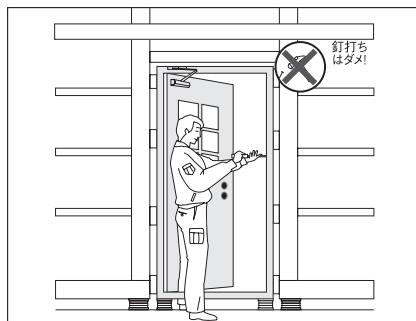
3

下げ振りを用いてドア枠の垂直、水平を正確に取ってください。



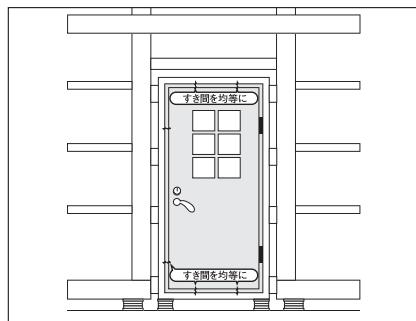
4

ドア枠の対角をチェックしてカナテを正確に取ってください。



5

必ず専用のビスを使用してドア枠をしっかりと固定してください。釘は絶対に使わないでください。又、ネジ頭を嘗めさせないように2番ドライバービットをご使用ください。



6

ハンドルを取り付けてください。取り付け方法はハンドルの箱に同梱しております。ヴィージェイドアはハンドルビスが長くなっていますので現場にてカットが必要です。ドアを閉めた状態で上下左右のチリが均一かどうかを確認した後、ドアを何度も開閉し上下左右にコスレがないかとカギの掛け具合を確認してください。



7

ネジ穴に付属のキャップを嵌め込み、ドア枠と軸体のすき間に気密パッキンとグラスワール・防水・気密テープ等により断熱と気密の処理を必ずしてください。

推奨商品

- ①アルミック気密パッキン
AKエプト
 - ②アルミック防水・気密テープ
EX-2
 - ③アルミックブチルテープ
片面／両面
- 以上で取付け完了です。外壁施工後垂直、水平を再確認してください。

●付属品内容

〈ヴィージェイ玄関ドア用〉

- ハンドル…1セット、鍵…5本
- 六角レンチ 4mm／5mm…各1本
- トルクレンチ T-25…1本
- ドアクローザー用スパナ…1本
- 枠止め付け用カームスクリュー（又はカーム）…8本
- ビスキップ…8個
- 補修液
- 取り扱い説明書

〈Tc-3 玄関ドア用〉

- ハンドル…1セット、現場用キー…3本、
お施主様用キー…5本（袋入り）
- またはスタートーキー…1本（袋入り）
お施主様キー…4本（袋入り）
- 六角レンチ…1本、ドアクローザー用スパナ…1本
- 枠止め付けビス…8本、ビスキップ…8個
- 木製メジャーリングバー…1本
- 塗料（オプション）
- 取り扱い説明書

〈Tc-3 サイドライト用〉

- ビスキップ…8個
- 化粧モールディング…2本

開口寸法

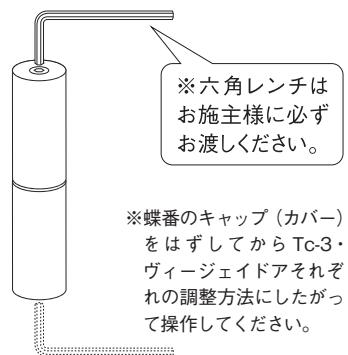
単位：mm

ドア	W	H	ラフ開口
Tc-3	990	2,090	2,090
ヴィージェイ	990	2,265	2,265

2,090 1,010 × 2,110

2,265 1,010 × 2,285

990 2,089 1,010 × 2,109



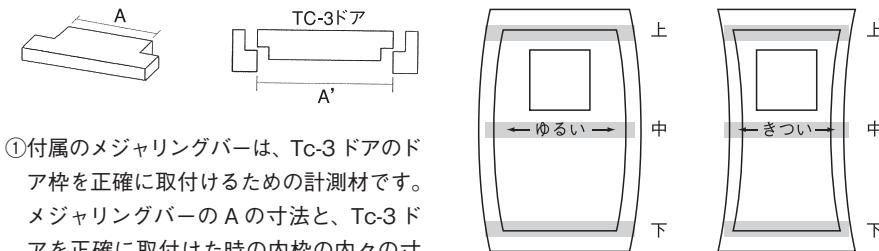
※蝶番のキャップ（カバー）をはずしてからTc-3・ヴィージェイドアそれぞれの調整方法にしたがって操作してください。

※六角レンチはお施主様に必ずお渡しください。

※蝶番のキャップ（カバー）をはずしてからTc-3・ヴィージェイドアそれぞれの調整方法にしたがって操作してください。

● Tc-3 ドア用メジャリングバーの使用方法

※枠の取付け時に必ずご確認ください。



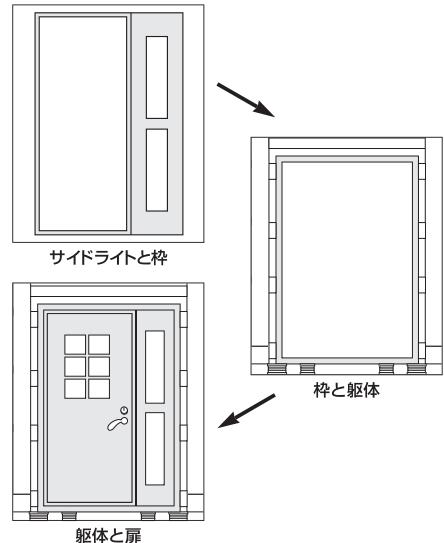
①付属のメジャリングバーは、Tc-3 ドアのドア枠を正確に取付けるための計測材です。メジャリングバーの A の寸法と、Tc-3 ドアを正確に取付けた時の内枠の内々の寸法 A' が同じになる様にできています。

②クサビを用いてドア枠を軸体にセットした時点で、メジャリングバーをドアの内枠の上・中・下と順番に取付けてみて、メジャリングバーがゆるく落ちる場合や、きつくて入らない場合は、枠が外・内に曲がって取付いていますので、クサビ又は取付け専用ビスで調整してください。

● サイドライトとドア本体の取付方法 Tc-3 ドアのみ (防火シリーズを除く)

〈Tc-3 ドアの場合〉

ドア枠の取付け穴からサイドライトに対して、木ビスでしっかりと固定してください。又、サイドライトも同様に取付け穴から軸体に固定してください。固定後はビスキップでカバーしてください。
注) Tc-3 サイドライトに付属の追加断熱パネルは固定後にお取付けください。



● 開口部廻りの気密 全ドア共通

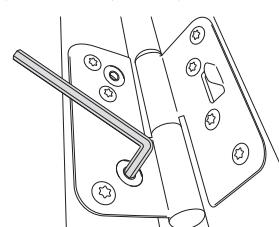
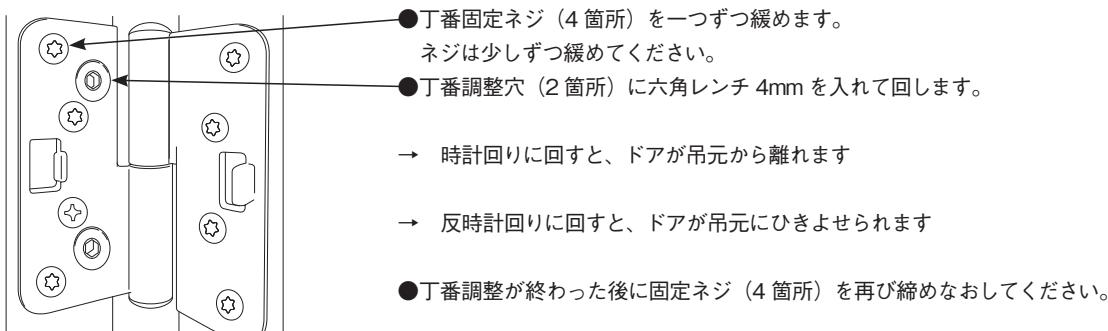
軸体と枠のすき間の充填には気密パッキンとグラスウール・防水・気密テープ等により断熱と気密の処理を必ずしてください。

推奨商品

- ①アルミック気密パッキン AK エプト
- ②アルミック防水・気密テープ EX-2
- ③アルミックブチルテープ 片面／両面

ウレタン等の発泡剤は枠の変形の原因となりますので、使用しないでください。

● ドアを左右に動かす場合の調整方法 ヴィージェイドアのみ



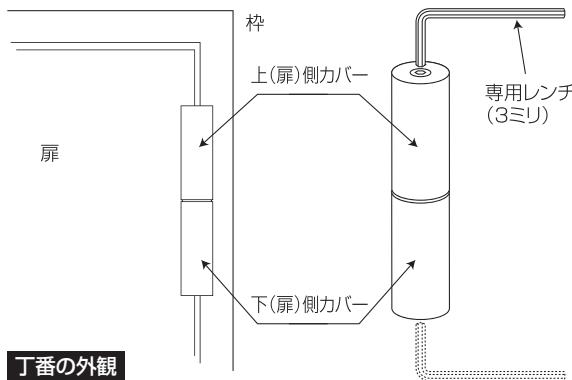
※ドアの症状に応じて調整の必要な丁番（上・中・下）を決めてください。

例：右吊りのドアの上が右に傾いている場合は上の丁番を吊元にひきよせます。

● ドアを左右・上下に動かす場合の調整方法 Tc-3 ドアのみ

⚠ 注意

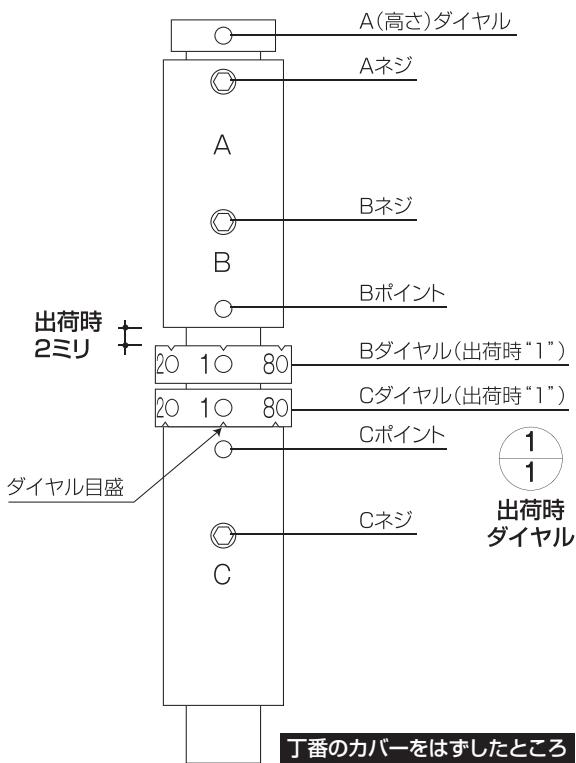
- 調整丁番のダイヤルを動かす場合は扉の下部にくさびやジャッキなどを入れて、扉の加重を軽減してください。(ダイヤル等の破損の原因になります)
- 取り外したネジの紛失にご注意ください。紛失したままご使用されると、扉の破損や重大事故になる場合がありますので必ず GH-HORI サポート係にご相談ください。又、設定後は確実に各ネジを締め付けてください。



1

上下それぞれのカバーを付属の専用レンチでネジを外し、上カバーは上へ、下カバーは下へ抜き取り外します。

調整丁番型番
GH-HORI Digital Hinge
#GH-182-RH (右勝手用)
#GH-182-LH (左勝手用)



2

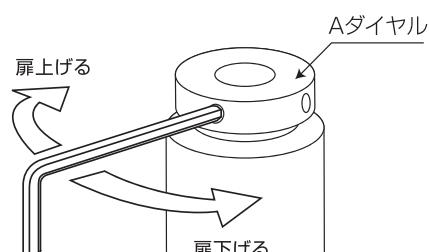
扉の建て付け状態を確認し、設定値を定めます。
 ・上下の戸隙 (出荷時より上へ2ミリ、下へ2ミリ)
 ・枠扉の前後位置 (出荷時より前へ2ミリ、奥へ2ミリ)
 ・左右の戸隙 (出荷時より左へ2ミリ、右へ2ミリ)

3

扉を少し開けた状態で、下部にくさびなどを入れ、丁番にかかる加重を軽減してください。

4

扉の高さ調整を行います。
 ・Aネジを専用レンチで外します。
 ・Aダイヤルの外周穴に六角レンチを差し込み回転させ、扉を所定の位置に移動します。

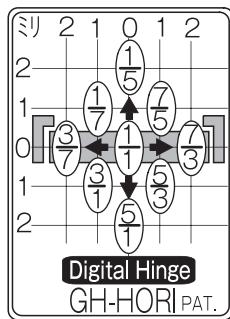


5

水平方向の調整を行います。

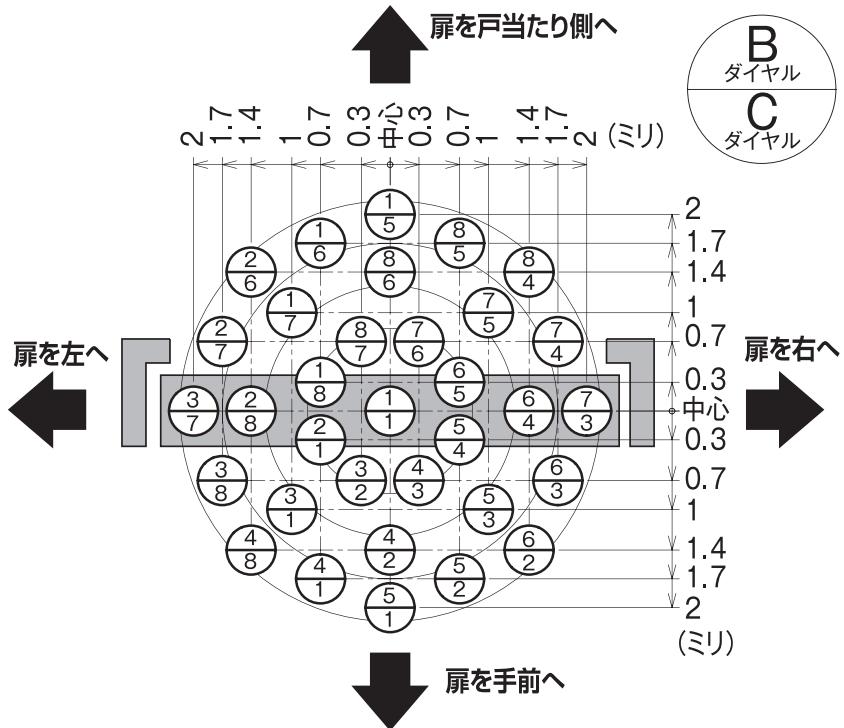
調整丁番は“デジタルヒンジ”BとCのダイヤルを設定することにより、位置の移動を行います。

次の①、②の設定を行ってください。



※簡易マトリックスが扉側ヒンジに表示しています。

※移動寸法は扉の重量や丁番の取り付け等により異なる場合があります。



このマトリックスを参考に移動したいダイヤル番号を選択してください。

① B ダイヤル設定のしかた

- ・Bネジを外します。
- ・Bダイヤルの外周穴に専用レンチを差し込み、選択したBダイヤル目盛りをBポイントに合わせ、Bネジを元の位置に取り付けます。

② C ダイヤル設定のしかた

- ・Cネジを外します。
- ・Cダイヤルの外周穴に専用レンチを差し込み、選択したCダイヤル目盛りをCポイントに合わせ、Cネジを元の位置に取り付けます。

6

③のくさびを外し、扉の開閉を試してみて、必要に応じて③～⑤を繰り返してください。

7

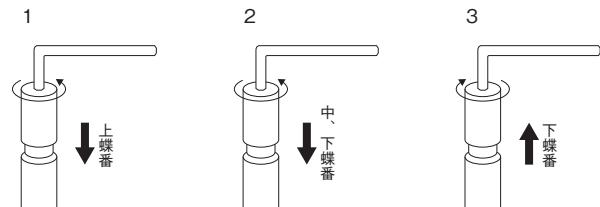
①で外した上下のカバーを元に戻してください。

● ドアの上部がこする場合の調整方法 ヴィージェイドアのみ

ドアの上中下の蝶番を時計回りに回すとドアが下がります。

1. 上の蝶番上部の穴に付属の六角レンチを差し込み、反時計回りに回してください。
2. その後、中、下の順に蝶番を同じ様に回し、ドアの下がこすらない程度に下げてください。
3. 最後に上中下の蝶番が、同じ荷重になる様にしてください。上中下の蝶番を下げた後に下の蝶番を時計回りに回し、抵抗がかかるまで回してください。

※時計回り、反時計回りは、蝶番を上から見た場合に六角レンチを回す方向を指します。



△ご注意

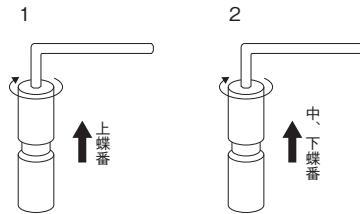
丁番上部の調整穴キャップをはずしてから上記の操作を5mmの六角レンチにて行ってください。(付属の5mmの六角レンチを入れて反時計回りに回すとキャップが外れます)

● ドアの下部がこする場合の調整方法 ヴィージェイドアのみ

ドアの上中下の蝶番を時計回りに回すとドアが上がります。

1. 上の蝶番上部の穴に、付属の六角レンチを差し込み、時計回りに回してください。
2. その後、中、下の蝶番を同じように回し、ドアの上がこすらない程度に上げてください。
3. 最後に上中下の蝶番が、同じ荷重になる様にしてください。

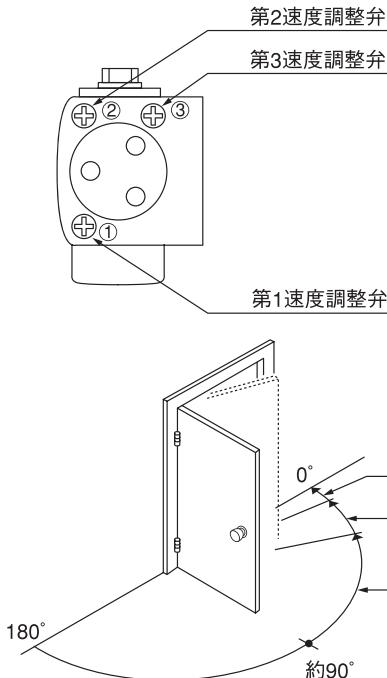
蝶番を回す際は一度にあまり多く回さずに少しづつ回し、ドアの開閉をしながら蝶番の調整を行ってください。



△ご注意

丁番上部の調整穴キャップをはずしてから上記の操作を5mmの六角レンチにて行ってください。(付属の5mmの六角レンチを入れて反時計回りに回すとキャップが外れます)

● ドア閉じ速度の調整方法 全ドア共通



速度調整は、第1速度、第2速度、第3速度（ラッチングアクション）の順に行ってください。

◎第1速度・第2速度

⊗ 時計回りに回すと閉じ速度は遅くなります。

◎第3速度

⊗ 反時計回りに回すと閉じ速度は速くなります。

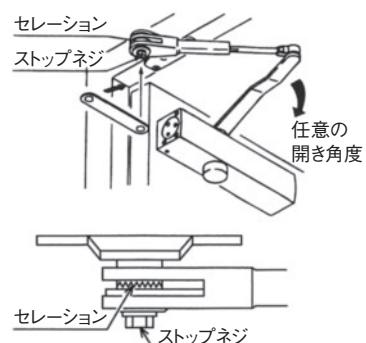
ラッチングアクションはドア閉鎖位置手前2°まで閉じた時点で、ドアを素早く閉める機能です。不要の場合は第3速度調整弁を全閉にしてください。第2速度より遅くはありません。

⚠ ご注意

- ・調整弁は、ゆるめすぎないように注意してください。ゆるめすぎると弁が抜け油が洩れます。
- ・速度調整弁は合成樹脂でできていますので、ドライバーの先端を調整溝に確実に合わせて調整しないと溝が破損する恐れがあります。
- ・速度調整を極端に速くすると危険ですのでご注意ください。
- ・ドアに重量があるため、小さいお子様がいらっしゃる場合はできるだけゆっくりと開閉することをおすすめします。

● 玄関ドアストップ角度の調整

- ・ドアをストップさせる角度まで開き、ストップ用締め付けボルトをクローザー調整器できつく締め付けてください。
- ・ドアを振りながら締め付けると効果的です。

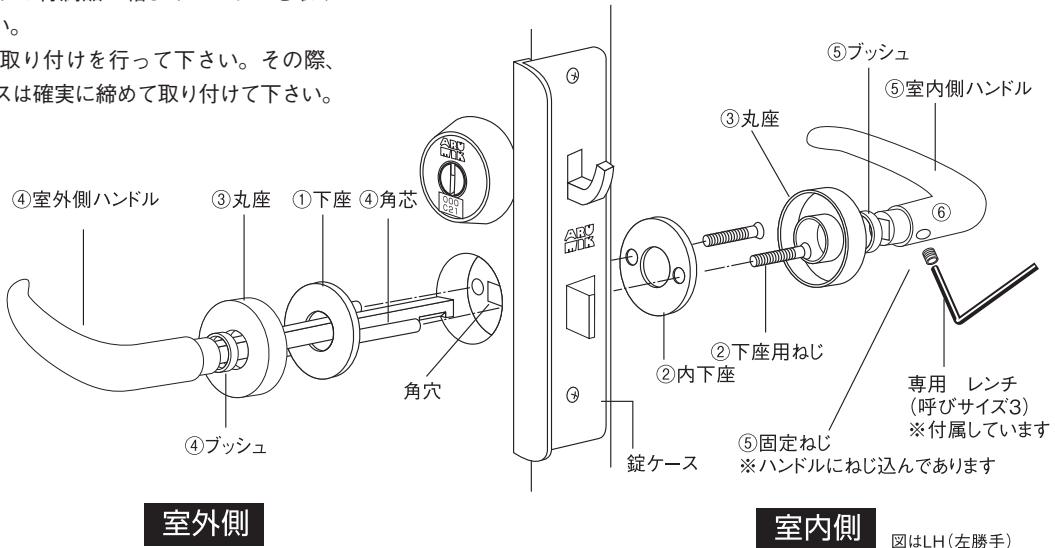


Tc-3・ヴィージェイドアハンドル取付方法

● Tc-3 ドア ハンドル取付方法

①別途納品される付属品の箱よりハンドルを取り出してください。

②右図に従い取り付けを行って下さい。その際、室内側のビスは確実に締めて取り付けて下さい。

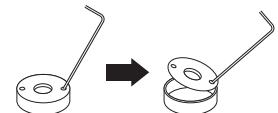


上図の参考に従って取り付けてください

- ①外下座を錠に差し込んで下さい。
- ②内下座を下座用ねじで取り付けて下さい。
- ③内外の丸座をそれぞれの下座に圧入してください。(丸座は内外共通です)
- ④室外側ハンドルを錠に差し込んで下さい。(ブッシュを必ず入れて下さい)
- ⑤室内側ハンドルを錠に差し込み固定ねじを締め付けて下さい。(ブッシュを必ず入れて下さい)
- ⑥ハンドルの動きを確認して下さい。

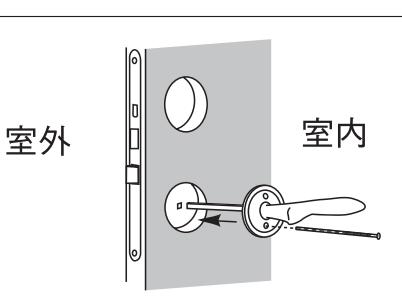
取り付けする前に

※室内側ハンドルの丸座板が外れににくい場合には付属の専用レンチ(3ミリ)を使用して外してください。



● ヴィージェイドア ハンドル取付方法

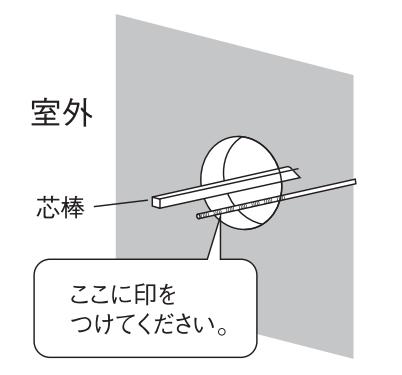
1



室内側のハンドルに芯棒を差し、箱錠にセットし付属のビスを1か所差し込んでください。

その際、ビス頭をぴったりと扉に押えてください。

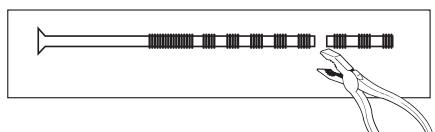
2



ビス先端部分がドアの表面より飛び出ますので扉表面に一番近いビスの谷部分(ネジ山無し)に印をつけてください。

ハンドル、芯棒、ビスを取り外し、印をつけた場所でカットしてください。

もう1本も同じ長さにカットしてください。カットしたビスをドライバーで手締めしていただくと所定の位置に収まります。

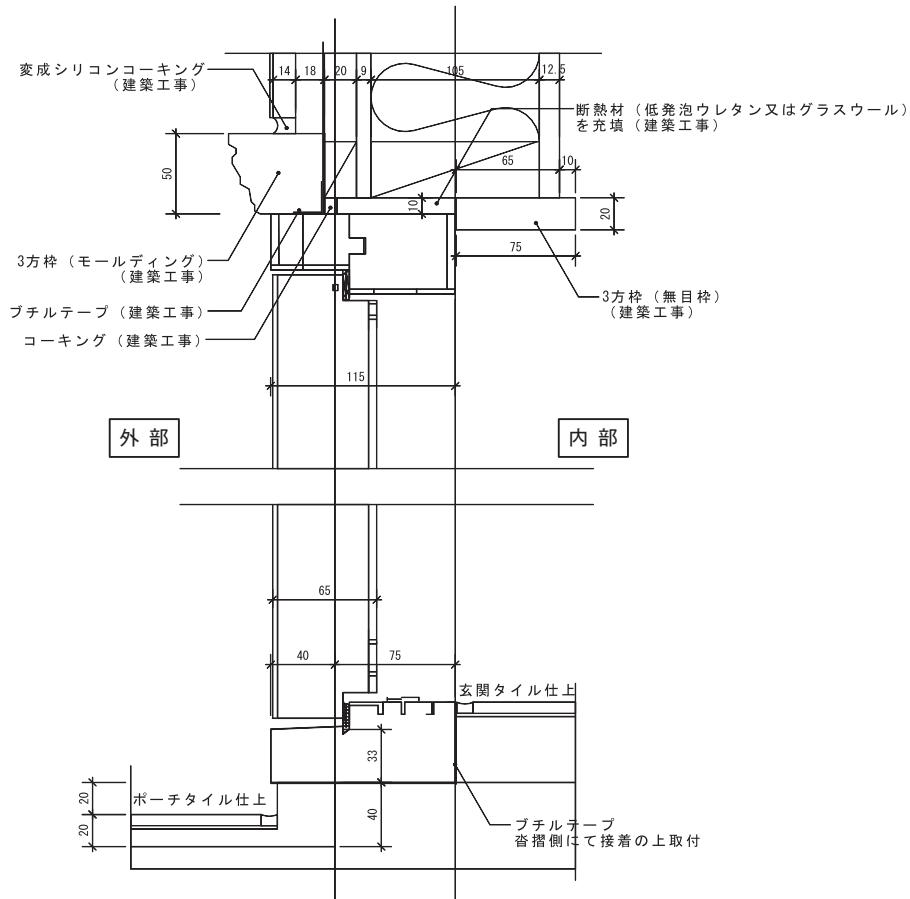


※ご注意

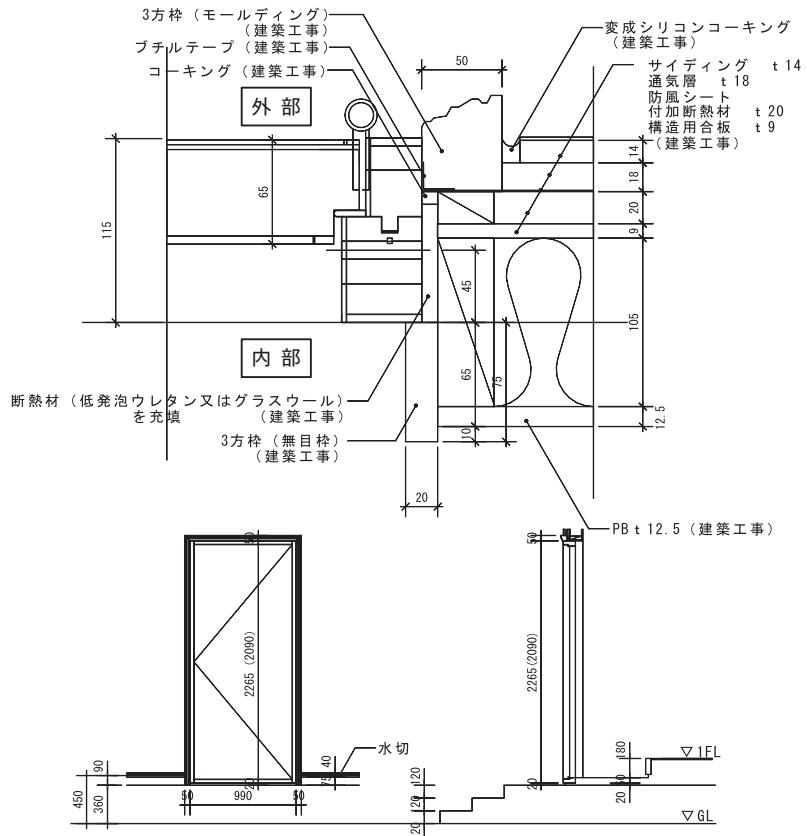
ビスの材質が軟質のため、電動ドリル等は使用せずドライバーで手締めしてください。その際にビスが斜めに入らないようにご注意ください。

Tc-3 ドア納まり図 (外断熱工法)

鉛直断面

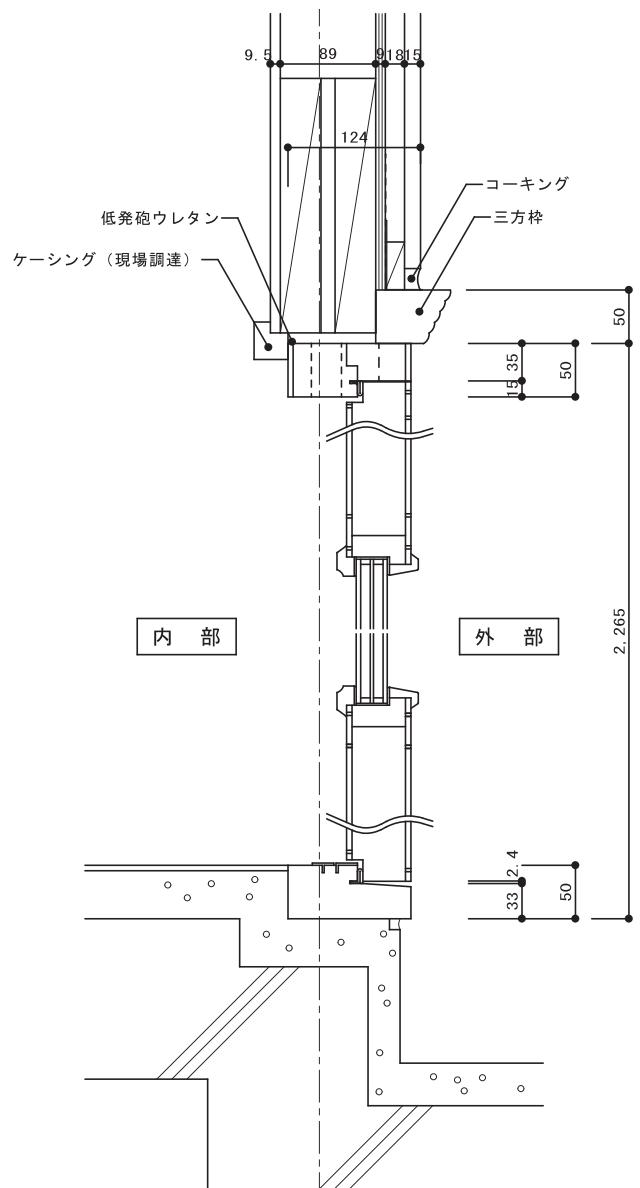


水平断面

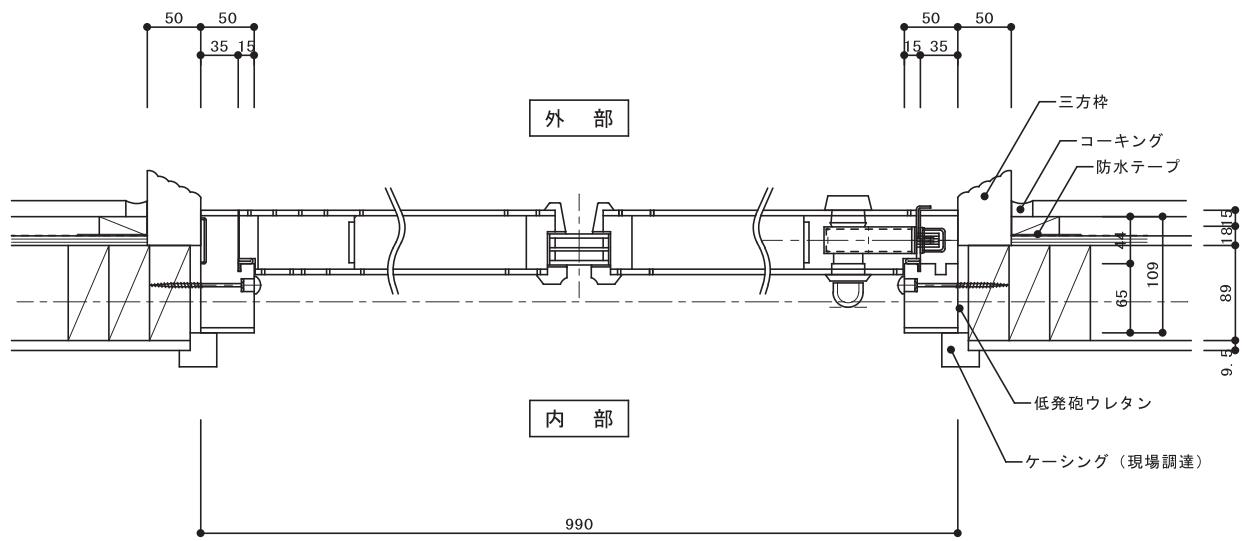


Tc-3 ドア納まり図 (ツーバイ工法)

鉛直断面

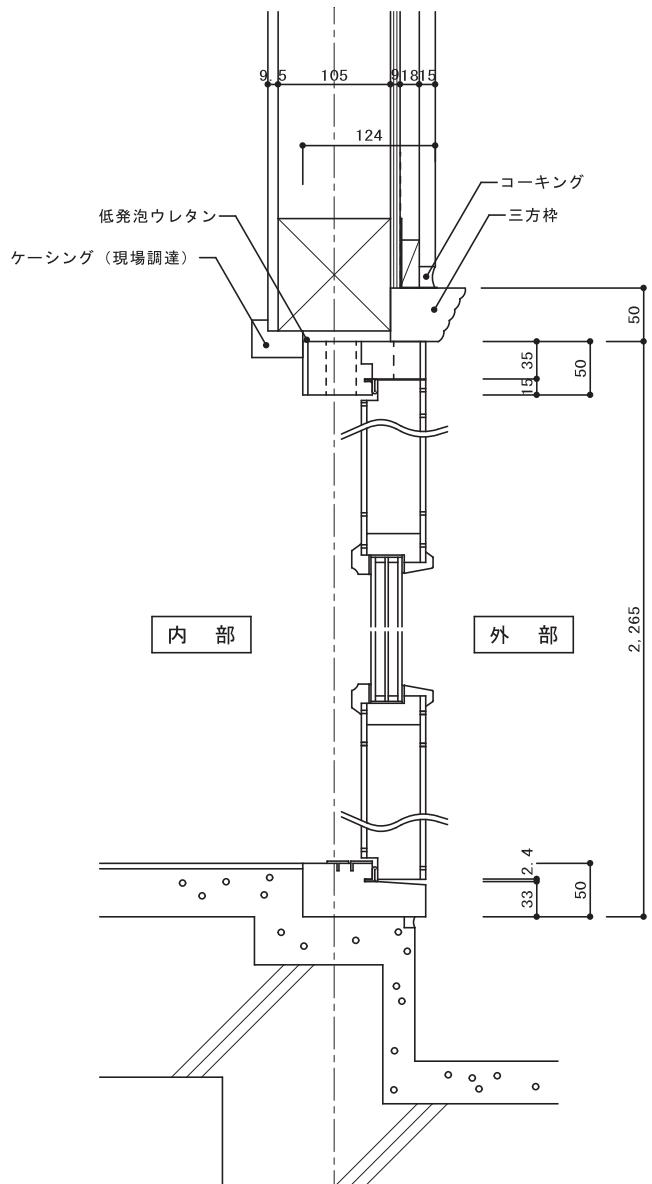


水平断面



Tc-3 ドア納まり図（在来工法）

鉛直断面



水平断面

